

産業・環境技術政策論

オリエンテーション

Orientation

長岡技術科学大学

大学院工学研究科

システム安全工学専攻

教授 山形 浩史

yamagata@vos.nagaokaut.ac.jp



© Rembrandt van Rijn

技術がもたらす光と影

生物

自然



個人

社会

Discussion: 新しい技術が何をもたらすのか？ 光と影の両面から論ぜよ

政策とは

広辞苑

- 1 政治の方策。政略。
- 2 政府・政党などの方策ないし施政の方針

デジタル大辞泉の解説

- 1 政府・政党などの施政上の方針や方策。「政策を立てる」「外交政策」
- 2 目的を遂行するための方針・手段。「営業政策」

Wikipedia

政策(せいさく)とは、公共体が主体となって行う体系的な諸策のこと。
現代社会においては、政府や政党などの施政上の方針や方策を指すこともある。
なお、その策を実施することを施策(しさく)という。

授業目的

- 「地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養」(JABEE 共通基準1(a)項)、及び
- 「技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者が社会に対して負っている責任に関する理解」(技術者倫理、JABEE共通基準1(b)項)

の涵養・発展を目的として、産業技術と国際関係、国民生活、環境等との関りを論じ、併せて、産業・環境技術政策のあり方について論ずる。

産業・環境技術政策論 講義の流れ

第1部 持続可能な発展

- (1) 地球環境問題
 - (2) 地球温暖化
 - (3) 地球温暖化とエネルギー
 - (4) 有害化学物質の管理
 - (5) 循環型社会の構築
 - (6) 生物多様性の保全と活用
- 演習課題

第2部 安全な社会のために

- (7) 消費者保護・製造物責任
- (8) 社会的規制
- (9) 情報セキュリティ
- (10) 安全保障問題と産業技術
- (11) 安全規制とマネジメント

第3部 社会の創造性を高めるために

- (12) 創造と知的財産権制度
- (13) 創造の知的基盤としての計量・標準
- (14) 大学とイノベーション、技術の普及

期末課題

- (15) 期末課題のためのモデルケーススタディ

私が担当する4つの講義・演習

【選択】

産業・環境技術政策論： 業界活動 広い視野、政策を作る

技術経営論： 経営層、企画室 経営の視点を知る、戦略を作る

【選択必修】

安全マネジメント特論： 安全の管理職 事故の対応、組織内リーダーシップ
(安全マネジメント)

【必修】

システム安全考究Ⅳ： 監査役 不正を起こさせない
(システム安全基礎Ⅳ)

注：()内は、専門職大学院での名称

講義出席の際の注意

- 講義では積極的に議論に参加すること。
- 配布した講義資料集は、毎回必ず持参すること。
- 授業日程などに関するの連絡は講義用ホームページを通じておこなうので、毎週、講義出席前に一度見ておくこと。
<http://safety-management.na.coocan.jp/>
- 出張等の理由により、講義等のスケジュールが変更される場合もあることをご了承ください。

質問の受付

- 質問は、下記宛電子メールで随時受け付ける。
yamagata@vos.nagaokaut.ac.jp
- 回答時間帯
土曜日の講義終了後から夜7:00まで
リアルタイムでの回答を期待する場合には、この時間帯に質問してください。
- 出張等の理由により、上記のスケジュールが変更される場合もある
ことをご了承ください。

演習課題と期末レポート、成績評価

- 第1部の終了時に演習課題がある。
 - 企業の環境報告書を分析し、本授業で扱った各視点から批判的に評価、改善提案を行う(A4用紙で2枚程度、4月末までにメールで提出)。
- 学期末には期末レポートを提出する。
 - 国民生活の安全・安心を脅かす、又は国民生活を豊かにする可能性のある特定の課題について、それを解決するための政策を立案する(A4用紙で4枚程度、5月末までにメールで提出)。
- 成績評価は演習課題(30%)、期末レポート(40%)、講義中の議論への貢献度(30%)で行なう。